

あらためて実感！組合のチカラ

横浜中華街
発展会協同組合の
動画はコチラ！

ニッポンのがんばる組合



動画制作→P.8
事例掲載→P.24

先進組合事例抄録

令和2年度 組合資料収集加工事業報告書

77
選



A 事業継続力



B IT・デジタル変革



C 特徴ある活動



介護付き旅行サービスの創出による介護業界の地位向上

ながさき福祉事業協同組合

住 所	〒852-8133 長崎県長崎市本原町1-27 井手口ビル301		
U R L	https://nagasaki-union.com/		
設 立	平成28年6月	主 な 業 種	異業種連携組合
組 合 員 数	28人	出 資 金	2,090千円

■背景・目的

旅行に関する調査によると、体力的な要因等から60歳以上の国内旅行回数が明確に減少傾向にあることが分かっている。当組合では、旅行に行くにはサポートが必要な高齢者が多い実情に着目し、県内でも楽しめる介護付き旅行サービスを行うことで、介護業界が抱える環境と処遇改善に資する目的で本事業を開始した。

■取組みの手法と内容

介護が必要で個人旅行が難しい高齢者や障がい者を対象とした県内の旅を提供する介護付き旅行サービス「ユニバーサルツーリズム」の取組みは、当組合の大黒柱となる活動である。介助の必要な方が、安心・安全に宿泊や観光を楽しむようにするため、介護ヘルパーが同行する新たな旅行サービスを提供している。

当初、受入れ施設等との協力体制の構築、実施計画の策定、モニターツアーの開催等に取り組んだ後、現在は周知活動と募集・予約受付、事業運営を行っている。

特徴的な点としては、医療関連、介護関連、福祉関連の3分野の事業者を組合員とすることで、活動に必要な経営資源を確保・蓄積でき、組合のイメージ統一の確立にも貢献している点があげられる。その他にも、月例会や交流会・研修会の実施など、組合員同士の意思疎通強化を図る活動を行っており、組合員の経験と知識の共有は貴重な財産となっている。

また、注力すべき事業が明確となり、潜在的なニーズを引き出したことで、長崎市からの受託事業でも大きく評価され、介護報酬の引き下げなどの厳しい経営環境にある小規模介護事業者が行える新サービスとして定着しつつある。今年度は長崎県の「長崎ユニバーサルツーリズム受入体制整備計画(5年計画)」に採択されるなど、組合活動を通して組合員の経済的地位の改善向上に貢献している。

■成果とその要因

介護事業者を取り巻く経営環境は厳しさを増す現状にあって、代表理事ら役員が前例のない新たなサービスに対して率先垂範し成功事例を示したことで、組合員が共同事業に参画しやすくなったこと、実績を積んだことが社会的な評価となり、個々の事業者が組合に加入する大きなメリットになった。今後も主体的な組合活動が期待される。



介護付き旅行サービスで「出島」の観光を楽しむ様子



外国人観光客とのツアー打ち合わせの様子

特徴ある活動



Point

組合員が互いの立場を超えて相談しやすい環境が整っている。情報を共有し合うことで組合活動が活性化し、共通の課題である人材の確保と育成に関わる改善に貢献している。